

海外プリペイドeSIMサービス「トリファ」利用者満足度調査

2025年5月・2026年1月実施アンケート結果

調査期間：2025年5月、2026年1月 | 有効回答数：160件（トリファ利用者：54件）

調査方法：インターネットリサーチ | 調査機関：クラウドワークス

1. 調査方法

| | |
|--------|---------------------------------|
| 調査対象： | 海外旅行・渡航でプリペイドeSIMを利用した経験がある者 |
| 標本抽出： | 非確率抽出法（オンライン調査パネル） |
| データ収集： | 2025年5月（59件）、2026年1月（101件）の2回実施 |
| 評価尺度： | 5段階リッカート尺度（とても満足～とても不満） |

2. 分析結果

2.1 記述統計

| | | |
|-------------------------------------|---|---|
| 160 総回答数 (n) | 54 トリファ利用者 (33.8%) | 72.2% 肯定的評価 (満足以上) |
|-------------------------------------|---|---|

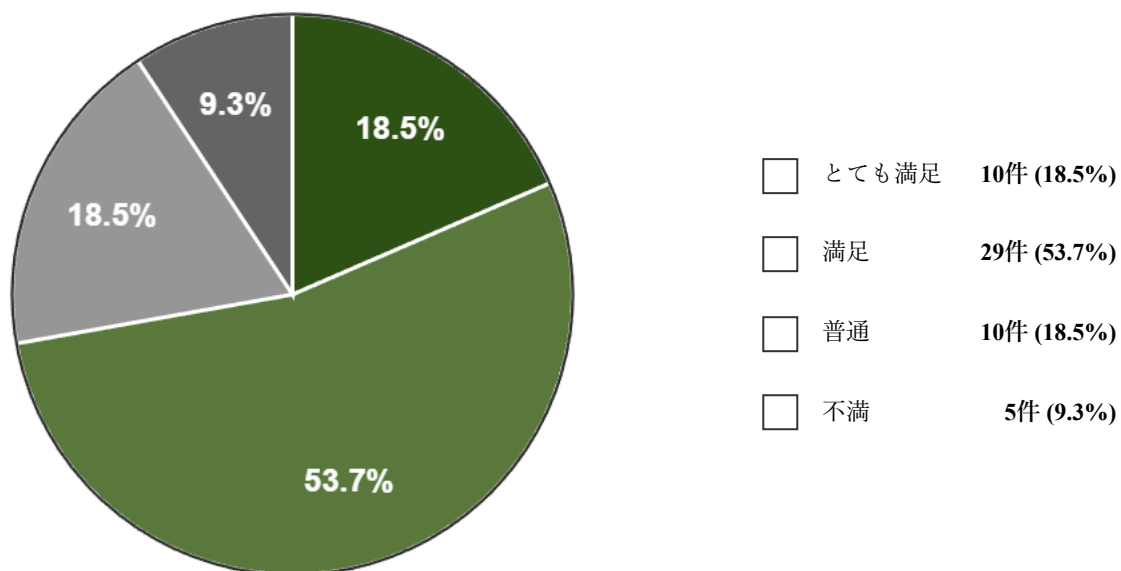


図1. トリファ利用者の満足度分布 (N=54)
注：2025年5月および2026年1月調査データの統合結果

2.2 度数分布表

表1. トリファ満足度の度数分布

| 評価カテゴリ | 度数 (n) | 相対度数 (%) | 累積相対度数 (%) |
|--------------|--------|----------|------------|
| とても満足（非常に安い） | 10 | 18.5 | 18.5 |
| 満足（安い） | 29 | 53.7 | 72.2 |
| 普通 | 10 | 18.5 | 90.7 |
| 不満（やや高い） | 5 | 9.3 | 100.0 |
| とても不満（高い） | 0 | 0.0 | 100.0 |
| 合計 | 54 | 100.0 | — |

2.3 市場ポジショニング分析

表2. 主要eSIMサービスの利用状況と満足度（2026年1月調査, n=160）

| 順位 | サービス名 | 利用者数 | シェア (%) | 満足度 (5点満点) |
|----|-----------------|------|---------|------------|
| 1 | トリファ (trifa) | 54 | 33.8 | 4.22 |
| 2 | Airalo (エアロ) | 53 | 33.1 | 4.40 |
| 3 | World eSIM | 17 | 10.6 | 4.41 |
| 4 | Holafly (オラフライ) | 13 | 8.1 | 4.08 |
| 5 | SkySIM | 9 | 5.6 | 4.33 |
| — | その他 | 13 | 8.1 | — |
| | 合計 | 159 | 99.4 | — |

3. 考察

3.1 主要な知見

本調査の結果、トリファ利用者の72.2%が「満足」以上の評価を示しており、総合的な満足度は高い水準であることが確認された。特に「満足（安い）」と回答した利用者が53.7%と過半数を占めている。

2026年1月調査では、トリファが33.8%のシェアでAiralo（33.1%）と僅差で首位を獲得しており、海外プリペイドeSIM市場において主要なサービスの一つとして位置づけられている。

3.2 満足度の構造

評価の内訳を見ると、「とても満足」が18.5%、「満足」が53.7%と合わせて72.2%が肯定的評価となっている。一方、中立的評価（「普通」）が18.5%、否定的評価（「不満」）が9.3%という結果となった。

3.3 リサーチの限界

本リサーチには以下の限界が存在する。第一に、オンライン調査パネルを用いた非確率抽出法を採用しているため、母集団への一般化可能性には制約がある。第二に、満足度の評価が主観的であり、実際の支払額との関連性については検証されていない。第三に、横断的調査であるため、時系列的な変化や因果関係の推定は困難である。

調査について：本レポートは、2025年5月および2026年1月に実施された海外プリペイドeSIM利用者を対象としたアンケート調査データに基づいています。調査はクラウドワークスを通じて実施され、トリファを含む複数のeSIMサービス利用者から回答を得ました。本分析では、トリファ利用者（n=54）のデータを抽出して分析しています。本調査は記述統計による分析であり、統計的検定は実施していません。